

# 四 条 中 学 校 ブ ロ ッ ク の 小 中 一 貫 教 育

## 小中一貫教育構想図

### 四 条 中 学 校 ブ ロ ッ ク 小 中 一 貫 教 育 目 標

夢を持ち、共に学び、たくましく社会を生き抜く子の育成  
～聴く力をつけ、互いに認め合い、自分で考え、本当の力をつける～

#### 目指す子ども像

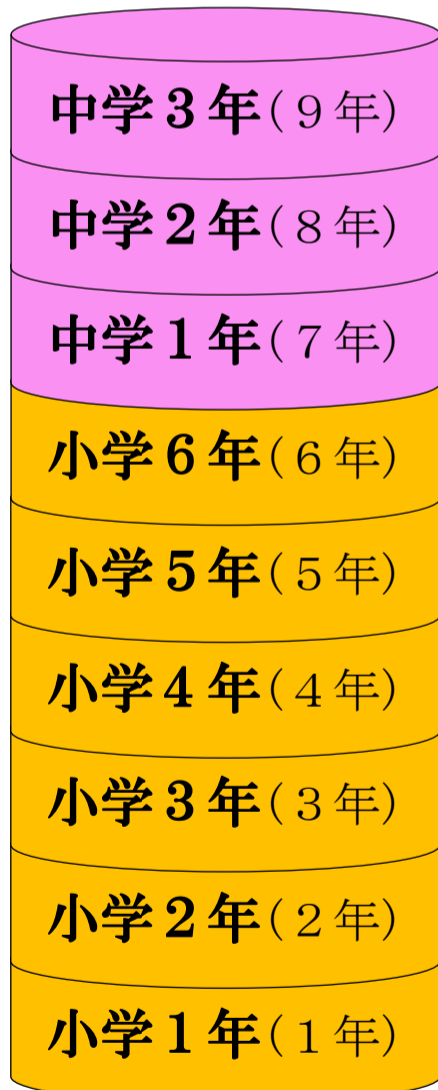
- ・他者との関りを大切に、人とともに社会を生きる力を持つ子ども
- ・自分の考えを深めることにより、自分を知り、自立する力を持つ子ども
- ・課題を見つけ、情報を的確に処理し、解決する力を持つ子ども
- ・自然や文化に触れる中で、夢や希望をつくりあげる力を持つ子ども

#### 目指す教職員像

- ・優しさと厳しさを兼ね備え互いに向上できる教職員
- ・子どもに対する愛情や思いやりをもった教職員
- ・教育の専門家としての実践的指導力を身に付けた教職員

### 9年間の学びと育ちの構想

進路指導＝生き方指導と捉え、総合的な学習の時間・道徳・特別活動での指導を系統的に関連させ、社会性を身に付け、自己の進路を切り拓くことを考えさせる。



#### 主な取り組み

- ・ようこそ先輩事業（9年）
- ・修学旅行（9年）
- ・高校訪問事業（8年）
- ・チャレンジ体験事業（8年）
- ・伝統文化体験事業（8年）（華道・いけばな）

- ・修学旅行（6年）
- ・ものづくり工房学習（安井6年）
- ・花背山の家野外学習（5年）
- ・地域への職業体験（安井5年）
- ・茶道（6年）

- ・京都モノづくりの殿堂・工房学習（山ノ内4年）
- ・伝統文化体験学習
- ・友禅染め体験（山ノ内3年）
- ・生け花体験（安井4年）
- ・地域学習（3年）
- ・大すきいっばいわたしのまち（2年）
- ・みんなであそぼうはるなつあきふゆ（1年）

#### 子どもにつけたい力

- ・社会の仕組みを知るとともに、働く意義を理解し、自己の進路を考える態度や能力
- ・体験を通して自己の役割を理解し、自ら進んで考え学ぼうとする態度や能力

- ・社会生活に関わる様々なルールについて、理解し行動できる態度や能力
- ・調査や体験を通して課題を発見・分析して、処理・解決する能力
- ・自ら課題を設定し、見通しをもって学習する力
- ・自分は多くの人とのかかわりの中で生活していることに気づき、互いを認め合い、支え合おうとする力

- ・自ら課題を見つけ、解決しようとする態度
- ・自分なりの方法で表現したり伝達したりする力
- ・学んだことをふり返り、自分の生活に生かそうとする態度
- ・誰に対しても、思いやりの心を持ち、相手の立場に立ってあたたかく親切にする態度
- ・自分の思いや考えを相手に伝えようとする態度
- ・自分を大切にし、周りの人も大切にしようとし、自ら関わろうとする態度

#### 子どもの実態

- ・素直で協調性があり、学校生活の中でルールやマナーを守ろうとする子が多い。地域や公共の場での行事にも進んで参加する傾向もある。
- ・一方で、積極性が欠けていたり、主体的に取り組もうとしたりする姿が乏しく、自分の思いや考えを表現することが苦手な子が多い。
- ・家庭学習の習慣、基礎的・基本的な学力はある程度定着しているが、さらなる向上の余地は十分にあると考えられる。
- ・スマートフォンやケータイの所持率が高く、SNSに関するトラブルも少なくない。
- ・地域的にも安定している家庭が多く、落ち着いている子どもが多い。